

JA周桑ディスクロージャー(半期開示)

1 金融再生法開示債権(単体)

(単位:百万円)

債権区分	平成29年9月末	平成29年3月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	276	312	▲35
危険債権	55	67	▲11
要管理債権	-	-	-
正常債権	18,977	18,584	393
合計	19,310	18,963	346

注記 平成29年9月末の計数は、次の方法により算出しています。

- 各債権区分額は、平成29年3月末時点の債権額を基準として、平成29年9月末時点の残高に修正しています。
- 平成29年3月末から平成29年9月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、平成29年9月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しています。
- 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

2 単体自己資本比率

(単位:%)

平成29年9月末(推計値)	平成29年3月末
19.40	19.92

注記 平成29年9月末の単体自己資本比率(推計値)は、平成29年3月末の自己資本額・オペレーショナルリスク相当額を基準に、平成29年9月末までの資産増減から推計した信用リスク・アセット増減額を平成29年3月末の信用リスク・アセット額に加減し算出しています。

3 主要勘定の状況

(単位:百万円)

	平成29年9月末	平成29年3月末	平成28年9月末
貯金	137,443	133,729	130,493
貸出金	19,239	18,951	19,392
預金	113,750	108,742	103,214
有価証券	4,922	7,139	8,958

注記 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

4 有価証券時価情報

(単位:百万円)

区分	平成29年9月末			平成29年3月末		
	帳簿価額	時価	評価損益	帳簿価額	時価	評価損益
売買目的	-	-	-	-	-	-
満期保有目的	-	-	-	-	-	-
その他	4,677	4,922	245	6,870	7,139	268
合計	4,677	4,922	245	6,870	7,139	268

注記

- 9月末の有価証券の時価は、9月末における市場価格等に基づく時価としています。
- 帳簿価額は、売買目的有価証券については取得価額を、満期保有目的有価証券またはその他目的有価証券については償却原価法適用後、さらに減損適用した帳簿価額を記載しています。
- 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

5 地域貢献情報

当JAは、平成16年11月の行政合併により誕生した西条市のうち、旧東予市、旧丹原町、旧小松町を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって運営されています。平成29年9月末現在の組合員数は16,143人、出資金29億77百万円となっています。

当JAの資金は、組合員はもちろん、地域のみなさまや事業主のみなさまからお預かりした貯金を「源泉」としております。また利用者ニーズに対応する資金の提供を行い、地域経済の発展に寄与しています。

役職員一同地域社会の一員として、地域に根ざした活動を通じて地域住民の方々から心より信頼され、安心してご利用いただけるJAをめざしています。

(1) 資金調達の状況

平成29年9月末の貯金等の残高は、1,374億43百万円となっています。貯金商品には、スーパー定期貯金をはじめ子育て応援定期積金・イベント定期積金・ライセンス定期積金・ルミエール定期積金など、オリジナリティーのある商品を取り扱っております。

(2) 地域への資金提供の状況

平成29年9月末の貸出金残高は192億39百万円で、内訳は、組合員132億31百万円、地方公共団体58億68百万円、その他1億40百万円となっています。

制度融資については、当JAでは主に経営改善のための一般的な有利子の長期資金で、JA等の民間金融機関の貸付のうち政策的要件に合致するものに利子補給が行われる「農業近代化資金」が62件、2億87百万円の取り扱いとなっています。

融資商品には、住宅ローン・農機ハウスローン・担い手法人支援貸越など、オリジナリティーのある商品を取り扱っております。

(3) 文化的・社会的貢献に関する事項

貢献活動として次のようなものがあげられます。

- ・「ママくらぶ」と題して、母親・子供さん対象のイベントを開催し、次世代層のファン作りを行っております。
- ・男性職員の多くが地元の消防団に所属し、地域の生命と財産を守る活動に貢献しています。
- ・次世代の方々に「食と農」への関心や理解を深め、農作物を味わっていただくために、『周ちゃん広場』を拠点とした「周ちゃんまるごと探検部」を開催しています。
- ・女性部によるミニデイサービスを行っており、地域のお年寄りと交流を図っています。
- ・各支所では、店舗美粧化運動と併せて、地域の人や児童たちの作品等を展示し、町のギャラリーとしても一役買っています。
- ・JAで年金受給されている方を対象とした年金友の会は、昭和58年から開始され、平成29年9月末現在の会員数は8,746名となっています。支所ごとに年金友の会総会を開催し、会員相互の親睦を深めています。また、グラウンドゴルフ大会を開催し、今年は181名のご参加をいただきました。
- ・管内のスポーツ少年団が参加する「ちびっこサッカーJAリーグ」を開催し、管内児童の健全育成に寄与しています。
- ・JAの広報誌「しゅうそう」では、身近な話題や「安全・安心な農作物」をキーワードに、生産者と消費者へ情報発信をしています。また、ホームページやFacebookをはじめとするインターネットツールを活用し、広く情報を配信しています。
- ・警察と協働して高齢者をサポートする「安ちゃん・心ちゃんの事業所」として活動しています。主要道路沿いで安全運転を呼び掛ける「交通茶屋」や、学校単位での「自転車交通安全教室」を開催し、交通安全の啓発活動を行っています。